別記様式第四を次のように改める。

別記様式第４　①

水噴霧消火設備試験結果報告書

試験実施日　　年　　月　　日

試験実施者

住　所

氏　名　　印

用途	（　　）項			構造		
延べ面積		m²		階数	地上　　階　地階　　階	
試験項目				種別・容量等の内容		結果
外観試験	水源	水源の種類・構造		―――		
		水量		m³（縦　m横　m有効深さ　m）		
		吸水障害防止措置		有　・　無		
		給水装置		―――		
		耐震措置		有　・　無		
	加圧送水装置	設置場所				
		ポンプを用いるもの	ポンプの仕様	製造者名	定格吐出量	ℓ/min
					定格全揚程	m
				型式	製造番号	
			電動機の仕様	製造者名	種別	型電動機
					定格電圧	V
				型式	定格電流	A
				製造番号	出力	kVA
			ポンプ・電動機	設置状況	―――	
				接地工事	種接地	
				配線	―――	
				潤滑油	―――	
			水温上昇防止のための逃し装置	配管・バルブ類	管の呼び　A	
				オリフィス等	流過口径　mm	
				ブースターポンプに設ける逃し配管・逃し装置	逃し配管の高さ　m 逃し装置の設定圧力　MPa	
			性能試験装置の配管・バルブ類		―――	

水噴霧消火設備　②

試験項目					種別・容量等の内容	結果
外観試験	加圧送水装置	ポンプを用いるもの	呼水装置	材質	鋼板製・合成樹脂製	
				水量	ℓ	
				溢水用排水管	管の呼び　A	
				呼水管	管の呼び　A	
				補給水管	管の呼び　A	
				減水警報装置	フロートスイッチ・電極	
			制御装置	設置場所		
				制御盤	―――	
				予備品等	―――	
				接地工事	種接地	
			圧力計・連成計	設置位置	―――	
				性能	級	
			減圧措置		有　・　無	
			起動装置	直接操作部		
				起動用水圧開閉装置	起動用圧力タンク	第２種圧力容器・高圧ガス圧力容器	
					タンクの容量	ℓ	
					配管・バルブ類	管の呼び　A	
				自動式起動装置	閉鎖型スプリンクラーヘッド	―――	
					自動火災感知装置	―――	
				手動式起動装置	設置場所等	―――	
					設置高さ	床面からの高さ　m	
					構造	―――	
					表示	―――	
				流水検知装置			
			高架水槽を用いるもの	構造			
				内容積・落差	m³　m		
				配管・バルブ類	―――		
				水位計	―――		
			圧力水槽を用いるもの	種類・構造	第２種圧力容器・高圧ガス圧力容器		
				内容積・有効圧力	m³　MPa		
				自動加圧装置	有　・　無		
				配管・バルブ類	―――		
				水位計・圧力計	―――		
		耐震措置			有　・　無		